

自己点検チェックシート等の改訂について

2025年10月24日

- 「自己点検チェックの取組み」は、本協会の代理店業務品質評価制度において、代理店の体制整備をサポートするとともに、代理店と保険会社との対話のツールとして活用されることで保険会社による代理店指導等を補完する重要な取組みと位置づけている。
- 本協会は、毎年度、「自己点検チェックシート」を作成して代理店に提供することとしており、2025度のトライアル期間中の状況等を踏まえた改訂検討に向けて本年7月から8月にかけて「自己点検チェックシート等の改訂」に関する意見公募を実施した。
- 今般、上記の意見公募の結果の概要等を取りまとめたほか、これを踏まえ、「自己点検チェックシート(2026年度版)」の作成に向けて具体的な改訂内容を整理したので、本内容に関して、改めて意見公募を実施する。

※この意見公募は、前回同様、本協会ホームページの「協会からのお知らせ」に掲載する方式により実施する。

(1) 自己点検チェック項目の見直し

- ① 自賠償のみ取扱代理店について、チェック項目の削減等による負担軽減を行う。
- ② 網羅性の観点から、銀行窓販の弊害防止措置に関するチェック項目を追加する。
- ③ その他所要の手当てを行う。

(2) 自己点検チェックシートの利便性向上 ※具体的内容は後日公表

- ① チェックシートのレイアウト改善(視認性および操作性の向上)
- ② 回答選択肢の見直し(「はい」「いいえ」「対象外」の判断がつかない場合を想定)
- ③ 基礎情報入力項目の見直し(保険業法改正対応、点検実施日の追加等)

(3) 運用の明確化および解説の拡充 ※2026年2月頃公開予定

「『自己点検チェックの取組み』の手引き」を改訂して内容を拡充するほか、本協会ホームページ専用サイトに新たに「よくある質問(FAQ)」を掲載する。

- その他、意見公募で寄せられた意見を踏まえ、自己点検チェックシート等の改訂とは別に、以下の対応を実施する方向で検討を進める。
 - ◆ 代理店における好取組事例等の情報公開
代理店および保険会社の取組みの参考として、また、広く消費者が代理店の活動を理解することができるよう、適切に情報公開を行う。
 - ◆ 制度の理解促進および定着に向けた周知取組み
代理店および保険会社が共通理解を持って取組み推進する環境を整備するため、周知ツールの作成や情報発信を行う。
 - ◆ 自己点検チェックの取組み等に関する継続的な意見受付
代理店および保険会社の声を自己点検チェックの取組みの改善検討に活かすため、継続的な意見受付(アンケート実施等)を行う。